

ランキングごとに異なる大学の顔ぶれ ~THEの各ランキングにランクインした日本の大学例

世界ランキング 2016-17 アジアランキング 2017 日本ランキング 2017

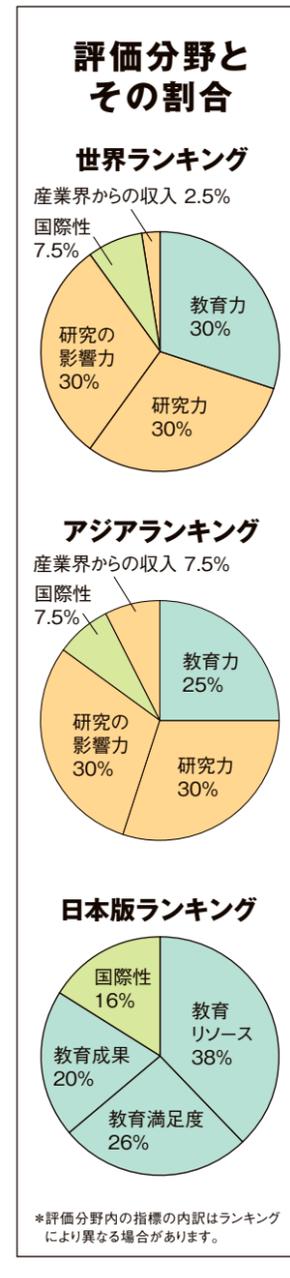
順位	区分	教育機関
39	国	東京大学
= 91	国	京都大学
201-250	国	東北大学
251-300	国	大阪大学
251-300	国	東京工業大学
301-350	国	名古屋大学
351-400	国	九州大学
351-400	私	豊田工業大学
401-500	国	北海道大学
401-500	国	東京医科歯科大学
401-500	公	首都大学東京
401-500	国	筑波大学
501-600	国	広島大学
601-800	国	千葉大学
601-800	国	愛媛大学
601-800	私	東京慈恵会医科大学
601-800	私	順天堂大学
601-800	国	金沢大学
601-800	私	慶應義塾大学
601-800	私	近畿大学
601-800	国	神戸大学
601-800	国	高知大学
601-800	国	熊本大学
601-800	国	長崎大学
601-800	公	名古屋市立大学
601-800	国	名古屋工業大学
601-800	国	新潟大学
601-800	国	岡山大学
601-800	公	大阪市立大学
601-800	国	信州大学
601-800	国	徳島大学
601-800	国	東京農工大学
601-800	私	東京理科大学
601-800	国	豊橋技術科学大学
601-800	私	早稲田大学
601-800	国	山形大学
601-800	国	山梨大学
601-800	公	横浜市立大学
801+	私	千葉工業大学
801+	私	中央大学
801+	私	同志社大学
801+	国	岐阜大学
801+	国	群馬大学
801+	私	法政大学
801+	国	岩手大学
801+	私	関西大学
801+	私	関西学院大学
801+	国	九州工業大学
801+	私	明治大学
801+	国	長岡技術科学大学
801+	国	大分大学
801+	公	大阪府立大学
801+	私	立命館大学
801+	私	埼玉医科大学
801+	国	埼玉大学
801+	私	芝浦工業大学
801+	国	島根大学
801+	国	静岡大学
801+	私	昭和大学
801+	私	上智大学
801+	私	東海大学
801+	私	東京都市大学
801+	私	東京電機大学
801+	私	東京海洋大学
801+	国	鳥取大学
801+	国	富山大学
801+	国	宇都宮大学
801+	国	山口大学
801+	国	横浜国立大学

順位	区分	教育機関
7	国	東京大学
14	国	京都大学
26	国	東北大学
30	国	東京工業大学
32	国	大阪大学
35	国	名古屋大学
40	私	豊田工業大学
45	国	九州大学
51	国	東京医科歯科大学
= 56	国	筑波大学
58	国	北海道大学
69	公	首都大学東京
101-110	国	広島大学
111-120	国	千葉大学
111-120	国	愛媛大学
111-120	国	金沢大学
111-120	私	慶應義塾大学
121-130	公	大阪市立大学
131-140	国	神戸大学
131-140	国	高知大学
131-140	国	東京農工大学
131-140	私	早稲田大学
141-150	私	順天堂大学
141-150	国	熊本大学
141-150	公	名古屋市立大学
141-150	国	岡山大学
151-160	国	徳島大学
151-160	私	東京理科大学
151-160	公	横浜市立大学
171-180	国	豊橋技術科学大学
181-190	国	名古屋工業大学
181-190	国	信州大学
191-200	私	東京慈恵会医科大学
191-200	私	近畿大学
191-200	私	山形大学
201-250	私	中央大学
201-250	国	岐阜大学
201-250	国	群馬大学
201-250	国	九州工業
201-250	国	長岡技術科学大学
201-250	国	長崎大学
201-250	国	新潟大学
201-250	公	大阪府立大学
201-250	国	埼玉大学
201-250	私	埼玉医科大学
201-250	私	静岡大学
201-250	私	昭和大学
201-250	私	東海大学
201-250	国	東京海洋大学
201-250	国	富山大学
201-250	国	山口大学
201-250	国	山梨大学
201-250	国	横浜国立大学
251+	私	千葉工業大学
251+	私	同志社大学
251+	私	法政大学
251+	国	岩手大学
251+	私	関西大学
251+	私	関西学院大学
251+	私	明治大学
251+	私	東京都市大学
251+	国	大分大学
251+	私	立命館大学
251+	私	芝浦工業大学
251+	国	鳥取大学
251+	私	上智大学
251+	私	東京電機大学
251+	国	鳥取大学
251+	国	宇都宮大学

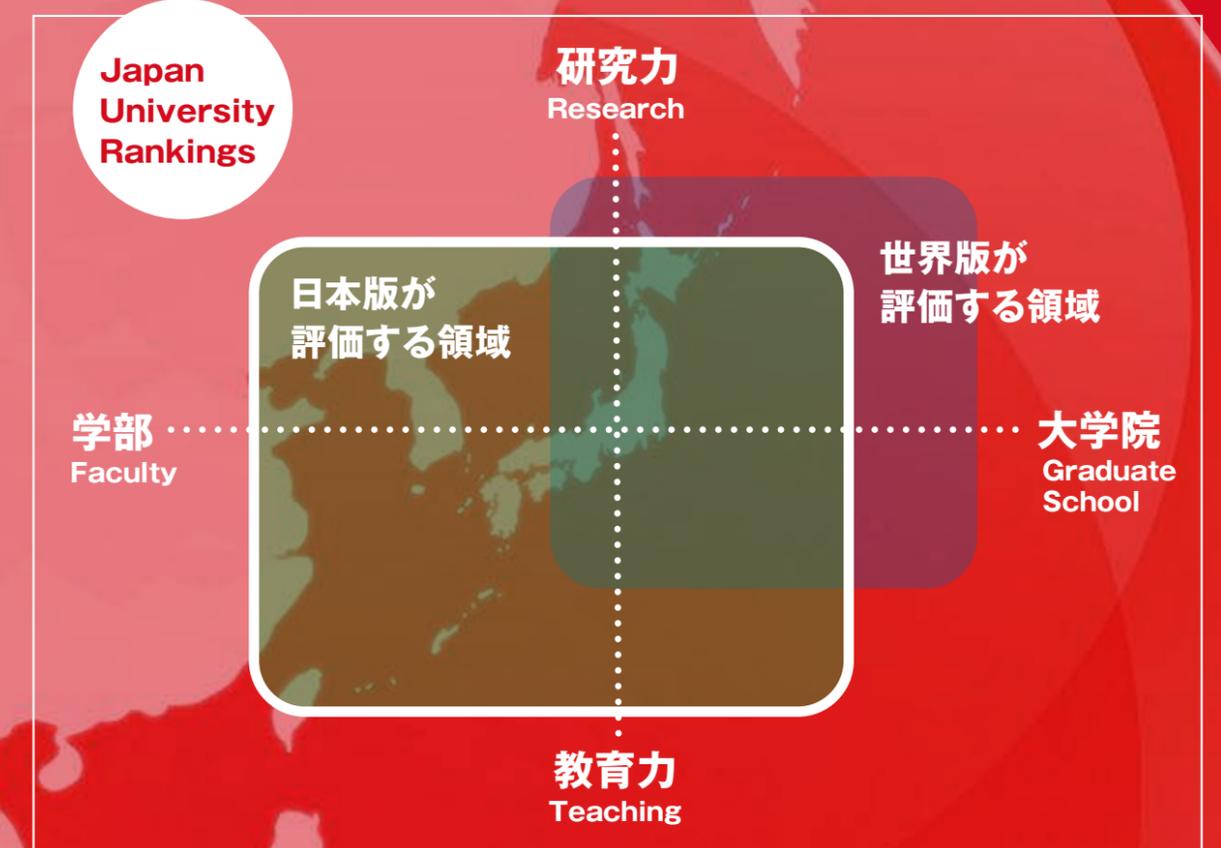
順位	区分	教育機関
1	国	東京大学
2	国	東北大学
3	国	京都大学
= 4	国	名古屋大学
= 4	国	東京工業大学
6	国	大阪大学
7	国	九州大学
8	国	北海道大学
9	国	筑波大学
10	私	早稲田大学
11	私	慶應義塾大学
12	国	広島大学
13	国	神戸大学
14	国	一橋大学★
15	私	国際基督教大学★
16	国	千葉大学
17	国	長岡技術科学大学
18	私	上智大学
19	国	金沢大学
20	公	国際教養大学★
21	国	岡山大学
22	私	立命館大学
23	公	会津大学★
= 24	私	立命館アジア太平洋大学★
= 24	公	首都大学東京
26	国	熊本大学
27	国	東京外国語大学★
= 28	国	九州工業大学
= 28	国	長崎大学
30	国	新潟大学
= 31	国	東京農工大学
= 31	私	東京理科大学
33	国	横浜国立大学
34	私	明治大学
35	私	同志社大学
36	国	東京海洋大学
37	国	豊橋技術科学大学
38	国	東京医科歯科大学
39	国	お茶の水女子大学★
40	私	関西学院大学
41	国	山口大学
42	国	福井大学★
= 43	国	電気通信大学★
= 43	国	山形大学
45	国	信州大学
46	私	神田外国語大学★
47	公	大阪市立大学
48	公	福岡女子大学★
49	国	埼玉大学
50	私	青山学院大学★
51	国	群馬大学
52	公	横浜市立大学
53	国	宇都宮大学
54	私	近畿大学
= 55	私	中央大学
= 55	私	南山大学★
= 57	私	関西大学
= 58	公	秋田県立大学★
= 58	私	芝浦工業大学
= 60	国	京都工芸繊維大学★
= 60	国	名古屋工業大学
= 62	公	北九州市立大学★
63	国	佐賀大学★
= 64	国	愛媛大学
= 64	国	富山大学
66	国	岩手大学
67	私	日本大学★
= 68	国	秋田大学★
= 68	私	学習院大学★
= 68	私	金沢工業大学★

- 国立大学
- 公立大学
- 私立大学

*「★」は日本版で初めてTHEランキングに登場した大学
 *「=」は同順位の大学あり
 *同ランクでの掲載順は原則大学名の英語表記のアルファベット順



教育力の指標としての日本大学ランキング



Times Higher Education (THE) が手がける世界大学ランキングの日本版が、2017年3月末に発表された。大学の教育力を評価したこの新しいランキングが与える、日本の高等教育や国内外の学生への影響についてレポートする。

Report THE世界大学ランキング日本版 結果分析

日本の大学の「教育力」はどれくらいか

イギリスのTHEによる世界大学ランキングは、既に10年以上の実績があり、その評価領域においては大学の「研究力」が重視されてきた。これに対し今春初めて発表された日本版は、大学の「教育力」を重視している。

評価分野は「教育リソース」「教育満足度」「教育成果」「国際性」の4つ。各指標のスコアを評価する割合に応じて合算し、合計スコアによって総合順位が決まる。評価指標の設定には日本の教育事情を考慮する必要があるため、ベネッセグループが助言を行った。

日本では長らく、いわゆる偏差値が高校生の進路選択や企業の採用にも影響を与えてきた。しかし近年、大学入学後の「教育力」が、高校生や保護者、社会からも注目されており、その関心に応えたのがこの日本版ランキングだと言える。もう一つ特筆すべきなのは、世界の高等教育界に大きな影響力を持つTHEによって、全世界に発信されたということ。世界の中でどういったポジションを築いていくのか、その戦略立案や広報活動に影響を与えるものになるだろう。

The World affairs bring a big opportunity for universities in Japan.

Phil Baty

フィル・ベイティ ● THE世界大学ランキング編集長。
1996年よりTimes Higher Education誌にて、チーフ・レポーター、
ニュースエディター等を経て現在に至る。2012年にはThe Australian紙にて
「教育界で最も影響力のある人物」上位15人に選ばれた。



Times Higher Education (THE) は、イギリスTimes紙より、1971年に生まれました。大学ランキングを発表し始めたのは2004年。現在は年間約2800万人がTHEのWebサイトを訪れており、何らかの形でランキングにアクセスした人は約6億8900万人に上ります。

これだけ多くの人々に注目されるようになったのは、生徒や学生にとって高等教育をどこで受けるかが最重要課題になってきているからでしょう。今では各国の高等教育政策の指標としても、ごく一般的に使われるようになってい

ています。
日本の大学は現在、国際競争力の弱さ、少子化、資金不足などの課題に直面しています。世界中の大学の評価データが集まったこのTHEのデータベースや今回の日本版ランキングの活用によって、自学のさまざまな強み、弱みを把握し、大学の経営を効率化し、それらの課題を克服することを願っています。

経営に役立てるだけでなく、このプラットフォームを使って自学の特長や魅力を世界に発信することも可能です。

アメリカが自国優先の政策を取り始め、イギリスは非常に厳しいビザ発給ルールを打ち出している今、日本の大学にはチャンスです。この機会を捉え、教育力の高い日本の大学に優秀な学生や研究者を招きましょ。

2016年に発表した初の国別ランキングであるアメリカ版は、教育リソース、教育プロセス、教育成果を中心に、国際性を含む学習環境の多様性を指標に加えてランキングを作成しました。特に、「受け入れる学生が優れている」と「教育が優れている」ことの弁別にはこだわり、「入学者に付加価値をつけて送り出す大学」を見いだせるランキングとなることを心がけました。

日本版も、アメリカ版と考え方は同じです。教育リソースに、論文数や競争的資金獲得数などの研究力を評価する要素が入っている点が気になるかもしれませんが、これは「優れた教育は世界第一級の研究を土台に行われる」という考えに基づいたものです。

が活発で、世界的に評価を高めている大学が多く見られます。韓国は資金の投入に加え、外国人学生の獲得や教員の招聘に力を入れており、国際性を急激に高めています。国際マーケットでは、日本は中韓に後れをとっているのです。

ただし世界ランキングに比べると、日本版の大学間のスコアは僅差です。つまり、教育力にフォーカスすれば、日本の大学は総じて高いレベルにあると考えられます。学生一人あたりの教員数に代表される教育力の高さを、もっと世界に発信すべきではないでしょうか。

Publicize the advantage of your institution all around the world.

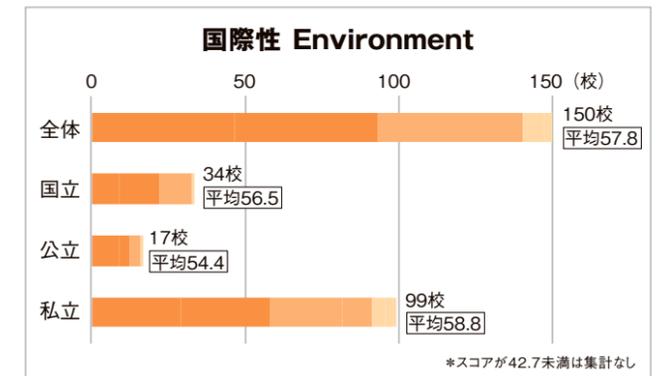
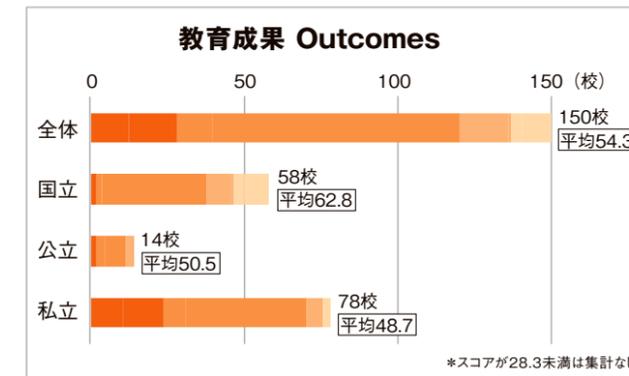
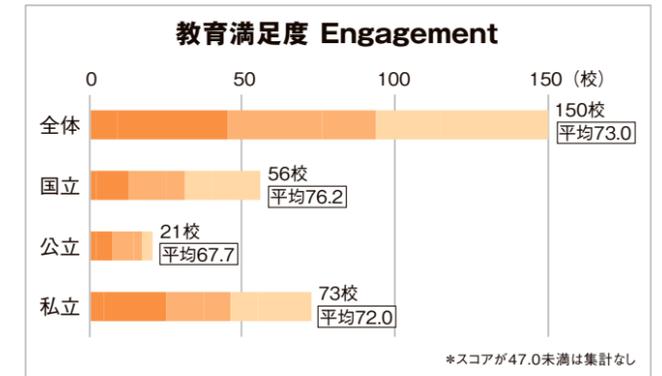
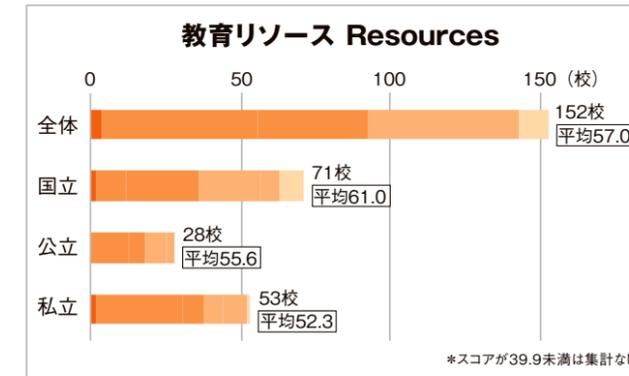
Duncan Ross

ダンカン・ロス ● TES Global社データ・解析ディレクター。
世界大学ランキング・国別ランキング設計の責任者。
DataKind UKの理事会の議長を務め、政府の公開データを活用し、
非営利組織全体の大規模なデータの利用を推進している。



国公私、それぞれに異なる強い分野 ~分野別TOP150位の設置区分別スコア分布

*スコア帯 ■ 20~39.9 ■ 40~59.9 ■ 60~79.9 ■ 80~100.0



リベラルアーツ大、女子大、単科大もランキング

日本版ランキングならではの特徴は、すでに発表済みの、世界とアジア版のランキング大学の顔ぶれや順位と比べてみるとわかりやすい(P.3)。アジアは世界のデータを元にした研究力重視の評価で、産業界からの収入の評価割合が高いなど、「アジアらしさ」が反映されている。一方、日本版は「教育力」重視のため、世界やアジアとはデータソースや評価項目等が異なる。

その結果、例えば国際基督教大学(15位)、国際教養大学(20位)のようリベラルアーツカレッジ、お茶の水女子大学(39位)や福岡女子大学(48位)などの女子大がランキングしているのは、世界やアジアのランキングにはない日本版ならではの傾向だ。また、会津大学(23位)や立命館アジア太平洋大学(24位)など、特徴を持った大学も上位に入っている。

日本版は教育力にフォーカスしたランキングなので、世界ランキングとは異なり、文理のバランスが取れている点も特徴だ。一橋大学(14位)や神田外語大学(46位)のような人文社会系の単科大学や、長岡技術科学大学(17位)の

ような理工系の単科大学もランキングしている。

国立は教育リソース、私立は国際性に強み

分野別に設置区分ごとに見ると(上の図表)、国立は「教育リソース」に強みがあり、私立は「国際性」に特徴があることがうかがえる。

国立は「国際性」を除く3分野の平均スコアが全体平均を上回っており、特に「教育リソース」のスコアが高い。他方、「教育満足度」と「教育成果」は、「教育リソース」と比べるとスコア差もある。豊富な「教育リソース」を教育に生かすことができているか、見直す必要もありそうだ。

公立はめだつて高い分野・低い分野はなく、ランキング校数がやや少ない。

私立は、「教育満足度」の平均スコアは国立に引けをとらず、「国際性」はランキング校数でも国立を引き離している。国立に比べると「教育リソース」が低い中、特色を打ち出そうと工夫している様子がうかがえる。

P.6からは、評価指標の詳細な解説とともに、各上位大学の傾向を分析する。